

【マスメディアがプロパガンダで使ってる共同認知作成機能とは何か？】

⇒編集後記 1

**【悪の官僚たちは今回の騒動で「憲法 2 1 条の集会の自由の制限」
を計画している】**

⇒編集後記 2

~~~~~

どうもゆうです！

こんにちは！！

さてさて、私はここ最近政治分析を行っております

そこで「ある重要な事実」について気づいてしまいました。

というのが今実は私の友人の起業家や投資家でもそうなのですが

結構みんなこの1ヶ月ちよつとのコロナ騒動を冷静に見ていて

「なぜ ここまでマスクミたちは新型コロナで

年間の肺炎死者数と比べるとかなり少ない死者数なのに

死者数ではなく感染者数を押し出して過剰な報道をして

人々に恐怖を与えてIQを下げさせてるのか？」

ということを考え出してるのですね。

ちなみに「恐怖は人間のIQを下げる」んだけど

これはよくブラック会社なんかでも社員たちに恐怖与えて

コントロールする、とかで使われてますよね？

それで新興富裕層の彼らは

1人で何億円もこの不景気な世界の中で稼いで来た人間なんで

少しやはり普通と違う見方を持ってるけど冷静に見ている。

それで私なんかも色々友人たちとも色々話しつつ

自分の知識と総合しつつ、そして分析かけて

分かったことがあったんだけど

これがすごい発見だと思いました。

今日はそれを書きたいな～と思います。

そう、それで実は今回ですが

**【悪の官僚たちは今回の騒動で「憲法21条の集会の自由の制限」  
を計画している】**

と件名してるんですが

そう、まさにこの辺なんです。

実は私は今韓国にいて、結構色々なメディアのプロパガンダ分析を

現地で行えるので、かなり恵まれた環境なんだけど

(韓国語のニュースも結構分かるようになってる)

そこで分かったのが

「あ～～そうか、ここまで官僚たちがマスコミに過剰報道させるのは

これから 日本だと憲法21条に 様々な自由権があるけど

例えば人々が集まる 集会の自由 なんかがあるけど

これを制限していくプロパガンダの「前振り」が今回の

過剰報道の目的だな」

ということなんですね。

実は私はこの1ヶ月ちよつとですが、色々

プロパガンダ分析をしていたのですが

大きくはあなたが住んでる日本に

「日本国憲法」ってのがあって

ここで憲法上に「言論とか表現とか集会の自由であったり

営業、商売の自由、渡航の自由」などがあるんだけど

だからこそ

あなたは集会の英語名である「セミナー」に参加できるし、

普段から自由に発言できるし、

お金困ったら自由に商売できるし、

海外旅行もできる、わけですね？

日本人が当たり前と思ってることは実のところ

それは全て憲法があるからこそ、可能なんです。

一方中国人見れば分かりますが 政府の鶴の一声で

「海外渡航さえ自由にできない彼らの姿」が見えますよね？

それで私がわかってしまったことがありまして

これはもう民衆の利益に沿ってる内容だから

絶対に書かないと、と思ったんだけど

そう、

**「今回のコロナ騒動をやたらマスコミが煽る理由。」**

**それは「憲法の自由権の大幅縮小を  
この後狙ってるから」」**

なんです。

私は政治学をずっと大学卒業後も学んできた人間ですので

そして最近だとアメリカのトランプ大統領誕生から

韓国のムンジェイン大統領誕生後に米朝会談であったり

南北首脳会談であったり、

それらが進んでいくのも全部事前に書いてきた人間ですが

やはりこれは自分で海外に住んで、その上で色々分析できたからだ

と思います。

それでこの日本語という島国の文字で、多くの人に考えてもらいたいと。

だから今回の文章は・・・

いつも書くことだけど

「私を妄信しないでよいから一つの意見として知っておいていただいて

あなた自身でこれからの流れを見ながら

自分で考えて欲しい」

という、内容です。

ちなみに私の強みがあって私は扇動とかプロパガンダをしようという

意図がありませんから

だから「私を妄信しないでください。あなた自身が考えて欲しい」

と言えます。



ちなみに私は多くの情報発信者を見るけどこれを書いている人は

滅多におりませんよね。

みんな何かしら認められたいし、尊敬されたいし、そういう欲求が

あるからそう書きませんが

マスコミなんかは「私たちだけを妄信してください～  
～！！

そして恐怖で騒いでください～～！！」

と、言わんばかりです。

私はある意味そういう官僚とか

プロパガンダしてる諜報というウイルスに対しての

免疫細胞であるNKキラー細胞のようなものだと思っておりますので

だから日本社会で必然的に苦勞を重ねたけど

そこで生まれたタイプの人間です。

それなので、今回の内容ですが

「妄信しなくてよいので、是非知っていただいて

その上であなたで考えて欲しい」

わけですね！

ってというのが「妄信してください記事」ばかりに私たちは困られてる。

みな自分が正しい、と思い込んでる。

が、人間は100%正しいことはないですからね。

だからそこで「あなたなりに自分で考える」のが大事なのです。

さて、その上で私が書きたいのがそう、

「今回の数ヶ月に渡る一連のコロナ騒動

=新型コロナの大型プロダクトローンチ」ですが

この目的は？と言いますと

やはり仕掛け人の官僚たちが後の

「憲法21条や22条の 様々な自由権、

例えば 集会の自由や言論表現の自由や

商売の自由や 海外渡航の自由の制限」

をする法制化を狙ったものであります。

私は日本と韓国の両方の言語が分かりますので

そこに気づいたのでこれは多くの方々に考える知識を与えるために

**私が占有してしまってる視点や知識を**

**民衆が奴隷化しないために**

**共有しないとイケないです。**

**編集後記で！**

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【解説】**

**多く的人是成功しよう、成功しようとしてます。**

**そのためスピードが遅れてしまって**

**目が曇ります。**

**しかしそれより大事なのは「失敗しよう」と思って**

**挑戦することだったりします。**

**全ての分野において 失敗と世間が呼ぶところを**

**どう捉えるか？認知するか？**

**ってところで差が大きく変わります。**

**「失敗」について考えます！**

**また「人生で25回しか投資できなかったら？」**

**どうしますか。**

PDFレポート【失敗しても良いんです】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/shippai\\_saikou.pdf](http://fxgod.net/pdf/shippai_saikou.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【解説】 とりあえず

「金が強い」です。

この「金が強い」ってことが意味することは

何でしょう？

そしてその先は？

今日はその辺を日本一の金を知り尽くした

副島先生が語っております

PDFレポート【副島先生の最新言論から  
「どんどん強くなる金ゴールド」  
について考える！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/soejima\\_gold2020.pdf](http://fxgod.net/pdf/soejima_gold2020.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【解説】

この前急激な円安劇がありました。

これを日本のマスコミは海外の日本売りとして

言ってましたが本当でしょうか？

実際は海外では英語圏では

「日本の年金基金 GPIF がまた  
円売りドル買いの米国債買いしやがった」

と噂になってる。

日本はトランプ大統領になってから為替操作の監視国と

なりましたので

最近では GPIF をかまして実質の為替介入をしたりする

ようになってるようです。

【海外投資家が疑う「日本の年金（GPIF）による  
円売りドル買い米国債購入＝実質の為替介入の動き」について考える！】

⇒ <http://fxgod.net/pdf/gpif.pdf>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



**【解説】**メルマガでは数年前から

ずっと「金ゴールドは無視されてるけどこれから  
極めて重要な資産となっていく」

というのを 繰り返し扱っていたのですが

いよいよ、マスコミも報じてましたが

7年ぶりの高値を金ゴールドは記録しました。

1トロイオンスあたり1600ドルとなった。

ちなみにマスコミが言う「コロナウイルスで

リスク逃避っていう嘘」がありますが

それは本質ではありません。

後付け解説と言います。

本当は以前から書いてきたように

「ジャブジャブに刷りすぎた通貨のせいで

通貨の信用が下がっている」のと

「金の価格決定権が Ny から上海に移ってる」

のが大きく関係してます。

PDF レポート

【ついに 金ゴールドが1600ドル（オンスあたり）を突破しました】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/gold\\_1600dollar.pdf](http://fxgod.net/pdf/gold_1600dollar.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

＝＝＝＝＝＝＝＝＝編集後記＝＝＝＝＝＝＝＝＝

さてさて、ここ最近ですがコロナ関係の分析記事が多くなっておりまして

私も なんだかな～とは思っているのですが

ただ私の記事は マスコミたちが「プロダクトローンチ」してるように

恐怖を煽るものではなく、

やはり「その裏に何があるか？を考える」ものになっているつもりです。

というのがこれ起業家の村上さんも書かれていたけど

もう日本人と韓国人だけではなく世界中の人が

これ脳がプロパガンダに悲しいくらいに弱いですね。

テレビや新聞やあとはネットニュースが騒いだらみんな

恐怖を感じて行動に影響が出てしまう。

私が早稲田時代に勉強していたのがマスコミ論なんだけど

ここで最も重要なマスコミや最近ならスマホ機能が

何度も何度も書くけど

**「共同認知作成機能」**だ。

例えばそうですね、あなたは「沢尻エリカ」って

会ったことありますか??

大多数はないですよ?

けど私が「沢尻エリカ」って文字を書けば

「ああ、あの目鼻整った美人だけどキツイ感じの

ツンデレ系のあの子ね」

と、あなたは「認知」してるんですね。

けど私もあなたも「会ったことない」んですよ??

そう、私とあなたがこの「沢尻エリカ」っていう人の

「認知」をしだしたのは

テレビやあとはスマホなんかの「液晶ディスプレイ」があって

それに電気が流れて映し出される映像があるけど

それを目で見て、脳で認知して、

それで共同の認知、となってるんですね。

これが実はメディアを操る人間たちの強力な能力でして

「共同認知」ってのを作成できるのですね。

例えば「沢尻えりか」と言った場合、それは知らない人からしたら

5文字の人の名前にしか過ぎないけど

ある対象集団に 沢尻エリカの性格とか画像とかが流れてる

映像を スマホやテレビで定期的に見せれば

その対象集団は「沢尻エリカの顔形、性格」などを

「共同認知」するわけ。

だから私もあなたも沢尻エリかって言ったら

報道されてるレベルで認知、してるんです。

これがスマホやマスコミの機能。

それで為政者、マスコミとかを操る官僚たちってのは

この辺の勉強して

「大衆に恐怖を作りたい」と思ったら

この共同認知を スマホなりテレビや新聞で作り上げるんだけど

それをプロパガンダ、とか言いますが

それがメディアのカ、なんですね。

私なんかは大学時代こういう授業を結構メインで取っていたんです。

だから簡単に言うと「メディアを使ったプロパガンダ研究」なんだけど

さすがに「プロパガンダ」とかいう単語だと

色々面倒なことになるから

早稲田の教授たちはこれ気づいてるんだけど

洗脳とかプロパガンダっていう単語を避けて、

その上で学生たちに「俺が言いたいことを察してくれ」

という授業をしていたものです。

今回のコロナ問題ってのはまさにメディアの共同認知作成機能が

反映された事例、と私は見ていて実のところ

研究対象の一つ、と見てます。

私がこう見てるのを書くとちょっとぞっとするかもしれないけど

私が見てるのは



「大衆は 新型コロナにおける 恐怖という

共同認知を作成されて それで生存権が脅かされるという

観念が脳で作られるけど

それで大衆は恐怖で IQ が下がり、どれくらい騒いで

なおかつ官僚達はそれをどのように定量して

これからの法案作成につなげていくか？」

っていうところなんですね。

だからコロナ怖い怖いってやってますけど

実はあれらのツイートなんか全部 ツイート数は当然定量しますし、

それが実のところ 大学なんかの研究してるどころだったりしますよね。

まあそれで私はそういう視点で結構冷静にというか

冷酷に見てるのですが

ここで「ようやく もう間違いないと」思えるほど分かったことが

あり

それが件名にしたのですが

**【悪の官僚たちは今回の騒動で  
「憲法 21 条の集会の自由の制限」  
を計画している】**

ってということなんです。

これは極めて民衆利益に関わるものであるから

私は「憲法 21 条言論表現の自由権」を元に

書かないといけない、とシンプルに思っ書いてるわけです。

というのが私の場合現在韓国にいるのですが

今実は世界の中心舞台となってるのが

極東の日本と韓国と中国の3地域なんですね。

大きな 軍産官僚 VS トランプや習やムンたちとの

闘争の様子は書いたとおりなんだけど

結構この 盛大にローンチされて仕掛けられてる

大型ローンチであるウイルス騒動については

私は色々な視点で見てる、わけです。

それで私ゆうのように諜報なり官僚たちのプロパガンダ分析を

できる人間が日本にかなり少ないため、

私はこれは自分含め数人しかどうもできないからやってるんだけど

ここで分かったことがあるんですね。

ちなみにプロパガンダってのは上の共同認知作成機能を

最近だと若者に対してはスマホ、なりの装置だったり

あとは高齢者に対してはテレビで

行う形になってきてるんだけど

実はこのプロパガンダってのは官僚たちが主に仕掛けてますんで

例えば日本だと記者クラブ制度ってのがあって

官僚たちが実際の報道内容をコントロールできるんだけど

そこで今は「日本と韓国」がメインでこの報道統制であったり

プロパガンダが展開されてるわけですね。

だから実は「日本語と韓国語のプロパガンダの流れを分析すると

仕掛け人の官僚たちの思惑が事前に見えてくる」

のですね。

それで私は色々現状分析しながら

「ああ、もう間違いないな」と思ってるからこれを書いてるわけです。

分析が合っていると、官僚たちがその流れでプロパガンダを展開する

んですね。

過去例えば私は2010年くらいに

「官僚たちは移動制限のために 自転車の移動に関しても  
法制化して、制限を作り、そのために自転車が危険だという  
プロパガンダをしてる」

と書いたのだけど

それその後そうなってますよね。

ただ免許制度にしたってのも当時書いたけど

これは事前にネットで広まったため、

官僚たちも警戒してまだそれは手をつけていない。

その代わりに、

自転車で講習制度なんかが出来ただけで全部プロパガンダを

元として事前に分かるんです。

私のメルマガではプロパガンダって言葉が多く登場するけど

それくらい世界ってのはプロパガンダで動いてるわけ。

それで現状の人類の脳は、それに対して無抵抗です。

これは様々な国の滞在経験がなかったり

話せる言語が少ないことに起因する可能性がある。

(国や言語単位でプロパガンダってされてまして

これらの種類が多いとそれらに気づく脳内のネットワークが作られます)

それで今なんかは日本と韓国の官僚たちの間で

コロナ問題を通した 怖いよ怖いよプロパガンダが展開されてるんですけど

そろそろ「なんかおかしいな」と気づきだしてる人が増えてる時期だ。

それで私が恵まれてるのが 日本語と韓国語両方で

プロパガンダ分析できるので気づいて検証するのが早い点ですが

もう間違いないため

文章にしてるわけです。

ちなみに諜報機関なんかも 諜報員を育てるため

現地に送り込んで 数年間現地で  
お金だけ渡して何もせず自由に暮らさせて

現地感覚を身につけさせるんだけど



まあ私の場合、1個人であるけど

そういう生活を自力で出来てるので

対諜報の結構面白い分析が出来たりする。

それで今回の分析は何も妄信してください、とは言いませんから

是非「あなた自身で考えてほしい」わけですね。

なぜか？というと私は

これから日本の官僚たちが本格的に憲法の自由権を縮小させることを

考えてるのを把握していて

それを危惧するから。すなわちその「けん制」として書いてます。

=====**編集後記 2**=====

それで、上に共同認知作成機能、プロパガンダの話を簡単に書いたけど

これは基礎なんで知らないといけないから

書きました。

それで・・・「コロナ怖いよ怖いよ！！報道」がすごいですよね？

主にテレビ新聞ネットニュース ネットのSNSや各種媒体、

もうその話題ばかりで

多くの人が気がめいりそうなのと同時に

**例えば年間の日本の肺炎死亡者数はこれ10万人を年間超えてるんだけど**

**それと比べて死亡者数は少ないわけで**

**「なぜここまで大きく報道するのか？」**

**を考える人が出てきてる。**

**私もそれです。**

それでわかってきてしまったことがあります

それがこれらの「一連のマスメディアが扇動するコロナキャンペーン」って  
のは

**おそらくですがこのまま放っておくと**

**「憲法の自由権を縮小する法制化」につながる**

**可能性が**

**極めて強いってことです。**

ちなみに私は民衆であるから知識人でもインテリぶるつもりはなく、

ちゃんと多くの人にわかりやすいように長くなっても書くことを

意識してますから

ちゃんと分かりやすく書きます。

中学生～高校生でも分かるように、書く。

それです「憲法の自由権」について私たち日本人は教えられていない

からその「意味」が全く分かっていない。

まずここからです。

それで例えばあなたは

自由に言論したり表現したりできますよね？

例えば、ブログを書いたりとか音楽を作ってみたりとか

ユーチューブの動画を作ってみたりとか

あとは居酒屋で安倍首相の悪口言ってみたり

官僚のおかしいところ言ってみたり、

これらは日本で可能です。

北朝鮮のように「将軍の悪口を言ったから死刑！」とは

日本ではなりません。

これはなぜか？というと

憲法 21 条で「言論表現の自由」があるからですね。

ここで「お前は日本のトップの為政者である天皇をも

操る官僚様を侮辱したから死刑だ！」

とはできないわけです。

すなわち自由権ってのは何か？を日本人は故意に教えられてないし

また「左派」を名乗る野党の人間もそれを故意に言わない

「嘘リベラル」なんだけど

日本人は 極めて重要な「自由権の本質」を知らないで

大人になっておっさん、おばはんになってるのだ。

これは東大出身の官僚たちが教育要綱などを

全てコントロールしてるため、そうなってます。

それで自由権ってのは何か？をシンプルに書くけど

それは

**「王様が暴走しないように民衆が縛り付けるもの」**

でありますね。

日本の王様は表向きは一応天皇だけど

実際は官僚でして

民衆が選挙で選んだ政治家は下っ端であります

政策実行は政治家ではできませんね？

日本の法律作成過程を見ればわかります。

大体の法律ってのが 選挙で選ばれた政治家たちの立法じゃなく

内閣立法とか言われるけど官僚たちが書いた法律が

日本の法律となってます。

だから日本の権威者は政治家ではなくてどうみても

官僚です。

それでこの王様が日本や韓国の場合ですと官僚ですが

この「官僚が暴走しないために 自由権」が存在するわけ。

この王様の官僚ってのはひどいもので

カルロスゴーンのと看見られたようにいくらでも



適当に「こいつむかついた」みたいな理由で

とっつかまえて、拘留して 拘置所で素っ裸にして

辱めを与えて、

時には裁判官と結託して その「むかついた奴」を

死刑にできちゃうんだけど

だから 官僚達は「行政」に当たるんですけどね

この「行政」をけん制して、しぼりつけるために

現れた思想が「自由権」の本来の考え方です。

だからあなたは居酒屋で官僚の悪口を言っても

それは逮捕されませんし、

もしそこであなたが逮捕されればここで

憲法 21 条という最高法規を元に司法でも戦うことができる。

司法も行政と日本の場合は癒着しており

日本ってのは 行政と司法と立法が自立して

実際は 司法と立法が行政を監視しないといけないのだけど

(相互に監視ってのは少し間違ってます)

日本の場合はそこで行政と司法が癒着してるので

中世の欧州と同じ政治体制ですね？

あの韓国よりも日本は政治後進国です。

日本を近代国家というのはムリがある。

が、それでも一応「表向き」は 行政と司法と立法があることに

なってるから

そこであからさまに行政も

憲法違反って分かってるのに

例えばあなたが官僚の悪口言ったとかで

逮捕はできないわけですね。

司法もさすがにあからさますぎる 行政官僚の検事の暴走には

無罪を言い渡しますから。

まあだから憲法 2 1 条の言論表現の自由がですね、

あなたの、自由な居酒屋とか電車の中とかの

自由な会話を可能にしてる、んですね。

知ってましたか？

これ学校の先生は教えてくれませんね。

さあそれでここで憲法 2 1 条について復習しますが

憲法 2 1 条は日本では

「 第二十一条

集会、結社及び言論、出版

その他「一切の」表現の自由は、これを保障する。

検閲は、これをしてはならない。通信の秘密は、これを侵してはならない。

」

となっております。

ここで「」で囲いましたが「」で一切の

となっておりますが

これが重要で、「一切の」になってるから

無制限にこれは保障されるわけ。

例えばですが、分かりやすい事例だと

「宇宙人が攻めてくるかも知れない！」という言論があったとして

これは多くの人が笑うでしょうが

ただこういった言論さえも憲法 21 条の言論表現の自由ってのは

「一切」保障するわけですね。

ちなみに例えば多くの方は宇宙人を笑いますけど

そして私もいるのかいないのか、分からないですが

例えば富裕層たちの間ではこの辺興味ある人たちがいて

免疫学とか遺伝子のことを調べていくとまるで

プログラミングされたような形跡があったりするから

そこで 宇宙人か分からないけど少なくとも

誰かが 昔 アダムとイブをプログラミングしたという考え方を

持ってる人たちは多く世界に存在しており

彼らは猿から人間になったっていう進化論の否定をしたりするけど

これもまた、言論表現の自由があるから

進化論の否定、肯定の議論が出てくるわけですね。

本当に人間が猿から人間に進化したのか？問題ですが

これも憲法 21 条があるから言えることです。

それでじゃあ仮に為政者、官僚たちが

**「進化論の否定はデマだ！都市伝説だ！陰謀論だ！**

**とって言論自体を取り締まるならば？」**

ですが

そこでは「民衆は為政者が正しいと勝手に認めた内容でしか

**文字をかけないし、発言もできない」**

となるわけですね。

これが進むと例えば

**「JRの電車の中で官僚の悪口を言ったから**

**不敬罪で逮捕」**

なんてことも起こりえるわけですが



北朝鮮では将軍様の悪口なんかはタブーでしょうが

ほんとそういう社会になる。

ちなみにまず最近のコロナ騒動で見えるのは

憲法 21 条言論表現の自由を縮小させる法制化をしよう

という官僚たちの魂胆だ。

ただこれは結構官僚たちからしても

憲法 21 条ってのは「一切の」というこの3文字が

入ってるからハードルが高かったりするのですが

今彼らがおそらく狙ってるのが

上にある

**「集会、結社及び言論、出版**

**その他「一切の」表現の自由は、これを保障する。」**

**の「集会、結社の自由」のほうですね。**

というのは、日本と韓国で私はかなり「重要な共通性」を

感じ取るんだけど

両国で （両国の官僚たちが指導してる）

報道を見るとですね、

「すごい共通してる点」が見出せたんです。

そうそれが

「集団で集まるところに行くのはとっても危ないから

辞めましょう！

そして出来れば禁止に！」

というある種の扇動が行われだしてるんですね。

私は「いつ本音の尻尾を出すか」いつも見ているのだけど

ようやく最近「間違いない」といえるようになった。

つてのが例えばですが今日 韓国で報道されていたのが

「カンナムのクラブ街で遊んでる若者たち」

の姿なんだけど

まあ私なんかは昔クラブのイベントオーガナイザーをしていて  
結構荒い人たちをまとめてイベントやっていた過去もあるんだけど

まああの人たちは思想としては

「マスコミが報じてる危険プロパガンダとか

無視します。関係ありません、だからマスクしません」

なんです。

それで韓国ではまさにこのカンナムのクラブ街の

写真が報じられて

「みんなマスクしてない！そしてここで感染したら

危険だ！」

と言う報道を、していたんですね。

それでその前は「統一教会の集まりでここでまた

感染したんだ！」です。

まあ統一教会ってのは最近では内部で分かれてるとい

情報もありますが

そして私ゆうは宗教とかはなんもなくて

あくまで宗教なしの1個人だけど

ただ・・・この統一教会バッシングにつながっていた

あの報道なんかは 極めて興味深いと思ったわけです。

ベクトルとして宗教規制（信教の自由否定）とか

あとは集会の自由規制とか

まあ色々プロパガンダの目的は考えられるけど

どうもその後の流れを見ると

「集会の自由規制」が官僚たちの目的です。

ちなみにこれが韓国で報道傾向として

日本でいう憲法21条の集会の自由が規制されるとしたら

それは日本でも同じような「人の集まるところに行くことの禁止」

みたいな報道がされるはずなんだけど・・・

さあ、これは自分で調べてみてくださいね。

小中高への休校要請、なんかはもっともらしいのだけでも。

そう、だから日本も韓国も

「ここだけは極めて共通」している点があって

それが今回はウイルス問題ですから 感染ってのが

かなり言われてますから

そこで政府対応として

「集団で集まることの禁止」につながってるわけですね。

それで口実としては「感染者が増えてるのだから

それをみな支持するに決まってる」

わけです。

私自身はマスク持ってないんですが

ただ日本でも韓国でもマスク着用者比率を見れば

かなり高いですから

それを見ると多くの方が 上に書いた

メディアの共同認知作成機能にて

恐怖心をこの数ヶ月持って生活してますから

ここで 誰も「集団で集まることを規制することに

反対しないように世論が作られた」

ということになります。



だからすごくないですか？

本来だと憲法 21 条で

「集会の自由」ってのがあってこれは

「一切」保障されるものだけでも

今回のような 死者数がそこまで多くない騒動でも

マスメディアが「共同認知作成機能」を使って

まあプロパガンダすれば

簡単にこんなの 憲法の「縛り」を行政は乗り越えられる

わけ。

だから「骨抜き」できるんですね。

それで今はまだ「プロパガンダの途中」であると私は

見ております。

プロダクトローンチで言えば第3話くらいですよ。

それで上の憲法21条の「集会の自由権」ってのは

何でしょうか？

例えばですがあなたは FXとか株とか

あとはネットビジネスなんかの「セミナー」に行くことも

あるでしょうし、

私もよく行きますね。

けどあなたが「自分でお金稼ぐためのセミナーに行ったら

逮捕された」ってことは経験あるでしょうか？

ないですよ？

けど昔ですとこういう「集会」に出ただけで

為政者達は

「私たちに逆らおうとするたくらみごとをして

集まっておる、はい、逮捕！」

ってやってたんです。

ちなみに よく「デモ」とか言いますがあれなんかは

まさに集会の自由権の最たるものですが

なぜ集会の自由ってのが近代国家においてあるのか？

っていうと、

「為政者の官僚たちが横暴な政治をしたとき

民衆が抵抗する抵抗権という考え方がある

そこでデモで抵抗する」

わけですね。

アメリカの場合ですともう少し進んでおりまして

ここで 民衆の銃保持権利が認められておりますが

その銃権利を保障する合衆国憲法修正第2条ってのは

元々「抵抗権 rights of resistance」とかですよ。

政府というか官僚たちが好き勝手徴税して、

また徴兵を強制したとして

そこで民衆は「怪物の行政」を抑えられなくなるから

そこで 自由権としての抵抗権があるわけで

ここで行政が横暴を働いたら、民衆は銃を持ち立ち上げられる

ってのがアメリカ合衆国憲法の修正第2条の意味ですね。

裏には抵抗権がある。

だってそうでしょう、行政は軍隊で戦車とか銃を持っているのに

民衆は丸腰だと立ち向かえないから

だからそこでアメリカは銃保持権を認めてるわけです。

だからアメリカの保守派ってのは銃保持権利を主張するわけですね。

それでこれが少し弱まってるのが日本でありまして

日本では銃保持権利はありませんですが

ただ「集会の自由」はあるんです。

だから民衆は丸腰なんですが、ただそれでも

一応「集会して官僚たちの横暴を文句言う」くらいは

できるわけですね。

ただこれもまた骨抜きされつつあって

例えばデモをしようとしても思えば「許可」が必要だ。

その集会の自由ってのは行政をけん制するためなんです

日本の場合 集会の自由をするためにデモなんかを

するために「行政の許可」が必要なわけで

だからかなり憲法 21 条の集会の自由権ってのは

制限されだしてるんです。

ここで「え?? けど憲法 21 条で

「一切」って書いてるんだけど、

そんな行政の認可ないとデモできないっておかしくね？」

ですが

そうその素朴な疑問が大事だけど

これは本当は近代国家では裁判所で行政の許可を求めるあり方が

否定されるはずなんだけど

上に書いたように日本においては

行政と司法が癒着してますから、

そんな風に「憲法が骨抜き」されてるんですね。

それで「憲法の本質」ですが

それは一言で言うと



**「怪物リバイアサンのように暴れまくる行政官僚たちを**

**縛り付けるための憲法があるのだ」**

ということです。

**だから民衆は憲法を守る義務はなく**

**憲法を守る義務があるのが行政だ、**

というのが近代国家の考え方なんですね。

これもまた、日本では教えられません。

日本の学校で憲法を教える場合だと本来は

公務員の先生がそれを教えるわけですが

「私たち公務員は憲法に縛り付けられてるため

君たち生徒は憲法を守る義務は無いけど

私、教師たちは憲法を守る義務があります」

と教える必要がある。

本来小学校の教師ってのは、あんなに威張って授業は

本来できないはずなのだけども。

それくらい、近代国家の憲法ってのは

「暴走するリバイアサンの官僚、行政たちを

憲法で縛りつける」のです。

そうでないと、「弱い弱い民衆はいとも簡単に支配されて

すぐに奴隷状態になるから」だ。

だから日本の官僚、行政たちってのは

努力のベクトルとして

組織のベクトルとして

「自分たちの自由な動きを縛り付けてる憲法を

骨抜きしていく」

というベクトルを持つわけ。

これが集会の自由でも そうなっていて

本来 デモは民衆が官僚の暴走を縛り付けるため自由であるはず

だけど

そこでは「許可制」になっており、

実は集会の自由ってのは徐々に 日本では官僚たちにより

縮小させられている。

「一切」保障されなくなっているわけで

そう当然憲法違反。

しかし官僚達は 近代国家の憲法を憎みますから、

それより自由自在に民衆を支配して奴隷化することを好みますから

「怪物」としては当然の動きだ。

そこで・・・今回のウイルス騒動があるわけ、ですね。

ここまで騒いでそこで

**「集団で集まるのは危険だよ！」**

**人と人が接触するのは危険なのだ！」**

**「おとなしく家にいなさい」**

となってるわけです。

まあだから私は普段と少し逆のことを書くけど

ずっと家にいられるのはよいことなんだけど

そこでは「集会の自由が制限されつつある」わけですね。

これが大きく日韓のプロパガンダの傾向です。

それでこれからの流れとして

**「みんなが集まる場所は危険だよ！！」**

**そこで感染する可能性がある！（死者数は少ないけどそこは見て見ぬふり）**

**そうだ、じゃあこれから ○○十人以上の**

**セミナーとかは 許可制にしようじゃないか！！」**

とでもいえる。

だからこれから官僚たちが間違いなく狙うのが

「憲法 21 条集会の自由の骨抜きのための

法制化」であります。

ちなみにプロパガンダを行う軍産や官僚たちの

「クセ」としてそう「一石二鳥、3鳥」を狙うクセがあるんだけど

ここでは官僚たちの利権を脅かす

政治家たちの中国との接近もけん制できるし、

なおかつ 憲法 21 条および 22 条の 自由権の縮小、

も狙えるわけですね。

ちなみに、22条では「職業選択の自由」があり

これが「営業の自由」の根拠となってる、わけですね。

憲法22条についても

「覚え」ましょう。

~~~~~


憲法 第二十二條

何人も、公共の福祉に反しない限り、
居住、移転及び職業選択の自由を有する。

何人も、外国に移住し、又は国籍を離脱する自由を侵されない。

~~~~~

さて、ここで職業選択の自由があるわけで

そこで「営業の自由権」があるわけですが

これもまた官僚達は どんどん「規制に次ぐ規制」をしたいのです。

だから転売騒動がありましたでしょう？

マスクの。

あそこで「転売屋たちが自由に転売をしてるのはけしからん！！

という扇動工作」がされたけど

実はあれは最初に私がけん制したけど

そう、憲法22条の職業選択の自由、営業の自由、

すなわち「商売の自由」に対して規制を加えようという動きで

ここでは共産主義の消費者庁が何か言い出した。

だから今回のコロナ問題で 悪い官僚たちが考えてるのが

「憲法21条と22条の骨抜き」であると

私はプロパガンダ分析で見破ります。

それでさらに「海外渡航の自由」ってのも上の

22条で保障されてる自由権だけど

これもまたですね、

為政者たちが好き勝手民衆いじめたら

民衆は「もうこんな国にはさようなら！」

と怪物から逃げることができる。

そこで官僚達は

「てめー奴隷が逃げるとは許されぬ」とはできないのが

これ簡単にいうと憲法22条の海外渡航の自由の意味、です。

が、これ、実は各国の大統領であつたりそれはトランプでさえも

含まれるけど

各国の首脳たちが

「移動の制限」を言い出してますよね？

これもけど ウイルス問題があるから

「もっともらしい」わけです。

ちなみにもうこれはあらゆる点でこの

「移動制限」を世界の官僚同盟みたいのが行おうとしてるのは

明白で

彼らは CRS なんかに作ってる奴らでもあるんだけど

よく各国の重要会議の裏で官僚同士で情報交換をされていて

この官僚同士のネットワークで世界同一に民衆たちを

支配していく戦略が練られている。

各国の税のための情報交換制度として CRS っていうのがあるけど

あれはもう大統領とか首相すっ飛ばして

官僚たちが勝手に動いてる証明のような制度です。

完全に「監視国家化」ですね。

それで世界の官僚同盟がこれ実際は進めて生きたいのが

「ソフトな海外渡航の自由の縮小」ですが

これも今回のコロナ問題で徐々に当たり前のように

されるようになりました。

例えば中国で武漢が封鎖されたりしたけど

じゃあ例えば東京ですら、仮にコロナが蔓延して死者が

何万人も出たとして

そこで「東京だけを封鎖できるだろうか？」ですが

出来ません。

憲法で移動の自由権がありますから

それはできないのです。

これはアメリカも同じ。

それを行政官僚がしたいならば

憲法改正で憲法 21 条、22 条の改正のための  
選挙を経て、民衆の支持を得なさい、

というのが近代国家のデモクラシーの考え方。

それが近代国家であって やはり行政が勝手に

移動の制限とかはできないわけですね。

あなたがパスポートを取得して

好きな国に行けるってのも

これ憲法があるからできること、です。

実際に中国人たちなんかは最近までは自由に海外渡航も

できなかったわけですが

これが人類の悲しい姿なんです。

北朝鮮人なんかはまさにそれで北朝鮮から

仮に抜け出して、なんて話になると

これ「命を賭けた脱北劇」となったわけですが

これが悲しい人類の姿なんです。

国を逃げることさえ許されない、一生奴隷、みたいな。

が、そういった行政の暴走に制限をかけるために

憲法 22 条の海外渡航なりの自由権があるって言えば

すごい分かりやすいと思います。



が、最近ですが WHO が「尻尾を見せた」のだけど

その「恐ろしい監視国家化の、ヒトラー以来の

ナチス的な本性を見せた」のですよ。

ついに尻尾、本性を見せた。

中国の武漢封鎖とかつてのは本来は

「移動の自由を認める近代国家の立場」であれば

それはやはり否定しないといけない。

だってあなたがもし「最近なんかこの辺の地域危ないから

あなたはもうこれから何ヶ月もこの地域を出てはいけません！」

と命じられて、

例えば東京にいる人が埼玉県に移動したとしたら

逮捕されるなんて社会になったらこれ恐ろしいことですよ？

しかし今回、

「WHOの調査団が（中国の移動の自由を制限する）

強硬策の有効性を認めた」のですよ。

中国の監視網や強権的な警察機構によって

今回は 封鎖ってのが確かに的確にされたのですけど

「WHOがそれを認めた」のだけど

これはどういうことか？という話です。

そう「移動の自由権とかしゃらくせーこと言ってるな！

そう、移動の自由とか為政者からの自由とかそんなのいらないのだ。

どんどん官僚たちが封鎖するのを俺たち WHO は認めるのだ」

という言論に等しい。

さて、これからどうなるか？というと

すなわち

「どんどん人々は自宅に留まり、交流するな！

そして集会もするな！」

というそういった内容が法制化される時代となっていく可能性が

高いということです。

そう

「そのための憲法 21 条と 22 条の自由権を縮小させる口実として

コロナ問題のプロパガンダがメディアコントロールを行う官僚たちによって

使われた」

といえる。

2 月末あたりまで WHO も官僚たちも各国政治家たちも

尻尾をなかなか見せないようにしていたけど

いよいよ「本音」が見えてきた。

すなわち、今回のコロナ問題の「怖い怖いプロパガンダ」ってのは

憲法の話で言うと

「憲法 21 条、憲法 22 条の自由権の制限」を

目的とした極めて政治的な動きであります。

さあ、それでここで私は

「私のことを妄信しないでください」

と言うことをいえるわけですが

だから「あなたに考えて欲しい」わけです。

というのは、上の「憲法 2 1 条の集会の自由や言論表現の自由権の縮小」

であったり

「憲法 2 2 条の職業選択の自由、商売の自由

および海外渡航の移動の自由権」であったりがあるけど

「それらを制限する法制化をコロナ問題をきっかけに

官僚たちが進めたいのであれば」

そう「それに従ったプロパガンダが展開される可能性が高い」

ですね。

ちなみにこういうことを事前を書いて

けん制するために 憲法 2 1 条の言論表現の自由があるのです。

さて、それでもしそれでも官僚たちが

かまわずとしてプロパガンダをしていくならば

「集会やセミナーは危ないです！  
家に閉じこもっててください！」

という印象を多くの人々が持つような報道を展開させる可能性がある。

それでこれらの「集会、人と人が接触するのは危ない」と  
散々プロパガンダして

そして口実としては

「ウイルス感染を防止するために

各種セミナーや集まりは 許可制、認可制にして

それらが提出されなくて勝手にセミナーや

**クラブの集まりなどをしたら逮捕」**

みたいにする可能性はありますね。

そう、憲法 21 条の集会の自由を骨抜きする法律を法制化したり

**あとは最近はその辺が憲法違反になってしまうから**

**「抜け道」**として

**地方議会を通しての「条例化」なんかもありえる。**

そう、すなわち集会やセミナーを「無許可」でやった場合は

**警察たちがセミナー会場に乗り組んでる、みたいな未来だけど**

**まさにこれを狙ってるのですよ。**



さあ、政治学を学んでいない日本人たち、韓国人たちは

これに自発的に気づくか？

と私は考えていたけどどうも 自由権自体知らないから

知らないまま官僚たちに支配される可能性もある。

だからけん制として私はこの記事を書く必要を感じて書いてます。

もう既に、実は韓国ではこれらが先に進んでおり

集会なんかでは無許可だと約 28 万円の罰金という

日本の条例みたいなのを使ったの

規制が入りだしてるのですが

これですね。

ニューズウィークが 尻尾を見せた。

彼らはこういうのをきっかけにして集会の自由を規制する言論に

結び付けたいと考えてるはずだ。

韓国で一気に広がる集会の中止 三一節の反日集会も大幅縮小か

<https://www.newsweekjapan.jp/amp/stories/world/2020/02/post-92500.php?page=1>

ということはこれは 韓国の官僚たちの本当は親玉である

日本の官僚たちもその流れを引き継いで

「集会なりを規制したりする条例化、法制化」を

狙いだすと分析できます。

それでここではしっかりと 官僚同盟とくっついてる

本当は単なる優生学信奉集団の

WHOが

「移動制限とか自由権の制限はまあいいのかもね」と

肯定的な声明を出してるけど

そういつもと同じ、

「善良そうな口実を利用して

どんどん憲法で法制化や条例化を進めて

民衆を奴隷化させていく」

というスキームであります。

それで今回のコロナ問題のプロパガンダの大きさから見て

相当 各国官僚たちも本気です。

本気で 自分たちに縛りをかけていた

保守派たちが大事にしてきた自由権を本気で骨抜きにしていくつもり

だ。

そして今回その 怖い怖い騒動を扇動してるのが

まさに官僚たちの代理部隊である左派たちですけども。

だから私達は早々と彼ら官僚たちの扇動スキームに気づいて

一度冷静になって

「この禁止とか規制ってコロナ問題は分かったけど

それは一旦置いておいて

最高法規の日本国憲法に違反していないのかい？」

と考える必要がありますね。

最高法規の日本国憲法より

コロナのプロパガンダ優先される社会は

近代国家とはいえない。

さあ、それでこの文章を見た各日本の大学に散らばる

政治学教授たちも、やはり考えないといけない。

どうもこの大きなコロナ騒動プロパガンダ、ってのは

明確に 憲法 21 条、22 条の骨抜きをターゲティングしてるのは

明白であります。

そのために共同認知作成機能が悪用されております。

ということでこれからおそらく

官僚達は

集会の自由の制限、例えばセミナーなんかの制限とか

クラブやコンサートなんかのイベント制限とか

何かしら

それらの会場で感染者が増えた〜ってプロパガンダを展開して

(本来は感染場所なんて分からないでしょうに)

そして「集会は危険だ〜という世論」を

「怖い怖いとビビリやすい人間たち」に作らせて

そこで法制化、条例化を狙っていくことでしょう。

こうなるとセミナー一つ、イベント一つやるにも

お上の許可がいる社会です。

いよいよそんな社会に移行していくために

監視国家化を進めるためにコロナ問題が仕掛けられている。

だから恐怖で IQ が下がってはいけません。

「報道を仕掛ける側の視点」が必要です。

ということで今号は私は重要だと思って書いてるんだけど

是非「妄信せず自分で考えて欲しい」のです。

というのは憲法 21 条も 22 条もやはり民衆のためにありますし

それを骨抜きしたい官僚という構図は

学者たちはよく知ってる話であって

やはりそのためのプロパガンダとして報道が使われていく可能性が

高いですから。

報道とかは「私たちが妄信して信じてください！絶対正義ですので」

とやるけど絶対正義などない。

大衆は歴史を見れば扇動されて貧乏になって死んで行ったし

そろそろ私達は 今コロナ問題でされてるのが



過去の私たちの祖先が 大本営発表でとんでもないことになったように

それと同じ扇動であると気づくときですね。

そして官僚達は憲法 21条、22条の自分たちを

縛り付ける自由権の骨抜きを画策、計画してるのは

もう報道のプロパガンダを見るに間違いないでしょう。

。

では！

ゆう

追伸・・・ちなみに私は昨日

(コラム) 【人類は外出せずとも暮らせるようになってきてしまっている】

って書いてるんだけど

そう逆に、私がどうも気持ち悪いことがあって

それが10年前は私みたいに家で働ける人は少数であったのに

今はなぜかそれを行政が推進してるのです。

おかしい・・・と自分のことなのに考えてしまうけど

私の場合自営業者であって

大企業のテレワークとは違う。

またそこでは「行きたいセミナーには結構出席したりする」

のです。

そこでは集会の自由権は犯されていない。

が、どうも今回の「大企業たちが推進するテレワークの流れってのは

官僚たちが集会の自由制限に結び付けたい思惑」と

どうも結びついてるように感じるのですね。

なぜかというところ、そういった集会を禁じたり、移動の自由を制限した

中国のやり方をなぜかそこを肯定する論者が

不自然に増えてきたからです。

だから次は憲法で本来保障されてるはずの自由権の制限、すなわち

「集会の自由の制限、言論表現の自由の制限

商売の自由の制限、渡航自由の制限」

などにつながる世論プロパガンダのターンに入りつつあると

私は分析してます。

この私が現在朝鮮半島にしながら、

分かってきてしまった分析を多くの人に見てもらい、

妄信してもらわなくてよいから

自分で考えて欲しかった。

私の弟がもしそういう思考を持っていたら

今も生きていたはずだからだ。

**私たちの脳は簡単に為政者のプロパガンダに犯される。**

そして

**私たち民衆は弱い。だから憲法の自由権についての無知に付け込まれて**

**騙されないように**

**脳を強く正常に保って警戒することが大事になってきてますね。**

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

## PDFレポート

【マレーシアのマハティール首相の「再度 信を問う」

辞任劇の裏を考える！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/mahatir\\_respected.pdf](http://fxgod.net/pdf/mahatir_respected.pdf)

（このPDFのその後、マハティールの「本当の首相を決める戦い」も後日書きます！早速マハティールが、不信任案を提出しそうです。

近いうちに選挙があるでしょうから注目）

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆